

<案 内>

学 会 案 内

下記のとおり、第8回癌治療増感研究シンポジウム開催のご案内を申し上げます。一般演題を公募しておりますので、日程御確認の上、是非とも御参加のほど宜しくお願い申し上げます。詳細についてはホームページ(<http://www.iasct.jp/>)を御参照ください。尚、参加申込、抄録および宿泊予約は添付の書式にご記入の上、国際癌治療増感研究協会事務局宛(e-mail: info@iasct.jp または Fax: 075-707-2221)に送信下さい。

問合せ先〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840

奈良県立医科大学生物学教室宛 担当 大西健

Tel: 0744-29-8812 Fax: 0744-25-3345

E-mail: kohnishi@naramed-u.ac.jp

第8回癌治療増感研究シンポジウム

癌治療の個別化に求められるものは何か? — 鍵を握る個別的な増感法・増感剤の選択 —

会 期: 平成18年2月11日(土) 13:00~20:30 (懇親会 18:30~20:30) 12日(日) 9:10~15:00

開催地: 奈良市ならまちセンター(Tel. 0742-27-1151) 〒630-8362 奈良市東寺林町 38

交 通: JR 奈良駅より徒歩 20 分 または 近鉄奈良駅より徒歩 10 分

大会長: 大西武雄(奈良医大・生物)

世話人: 松本英樹(福井大・医・国際社会医学)

懇親会: 平成18年2月11日(土) 18:30~20:30

ホテルサンルート奈良(Tel. 0742-22-5151) 〒630-8301 奈良市高畑町 1110 (ならまちセンター前)

参加費: 2,000 円(懇親会費含む)

宿泊費: 3,000 円/人(2/11-12 の 1 泊。会場前のホテルサンルート奈良)

なお、宿泊は先着 50 名(シングルルーム 20 部屋、ツインルーム 15 部屋)まで

一般演題登録締切り: 平成17年12月20日(火)

(一般演題は追加発言とし、PC プロジェクターで 5 分(質疑応答含む)を予定しています。)

演題抄録: A4 サイズ1頁字数制限なし、演題名、発表者名、所属名、本文の順

e-mail にて info@iasct.jp までご返送ください。

締切り平成17年12月20日(火)

事務局は MAC です。シンプルテキスト、Word、クラリスまたは e-mail の文章に続けてお送りいただければ幸いです。

この分野についての研究をはじめようとお考えの方で聴講のみの参加も大いに歓迎いたします。尚、本研究会については下記のホームページをご参照下さい。

また、非学会員の方は、この機会に是非入会のほどよろしくお願い申し上げます。

ホームページより入会登録・参加申込することができます。

シンポジウム概要

平成18年2月11日(土)

開会の辞 国際癌治療増感研究協会会長挨拶 大西武雄(奈良医大・生物)

シンポジウム世話人代表挨拶 松本英樹(福井大・医・国際社会医学)

特別講演: 細胞免疫療法の現状と治療の個別化へ向けての戦略(仮題) 高崎健(東京女子医大・外)

シンポジウム I : 治療基盤の進展による腫瘍難治性・治療抵抗性の克服

セッション1. 外科療法における術式の改善による増感

セッション2. 各種治療装置の改良・開発による増感

平成17年2月12日(日)

特別講演: 遺伝子発現情報解析に基づく抗がん剤感受性予測(仮題) 片桐豊雅(東京大・医科研)

シンポジウム II : 癌治療の個別化のための増感法・増感剤の選択

セッション3. 癌の特性の把握

セッション4. 癌の特性に基づいた増感法・増感剤の選択のための生物学の貢献

ランチョンセミナー:癌研究関連試薬の進歩 森田栄次(ナカライテスク)

総合討論 癌治療の個別化に向けての増感法・増感剤の選択

閉会の辞 国際癌治療増感研究協会会長あいさつ 大西武雄(奈良医大・生物)